

# 浅海定線調査結果（令和2年3月2日）

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

## 1. 観測結果

		令和2年3月	平年値との差 (平年値)	昨年3月との差 (昨年3月観測値)
水温 (°C)	表層	10.6	+ 1.8 (8.8)	- 0.2 (10.8)
	底層	10.7	+ 2.0 (8.7)	+ 0.0 (10.7)
塩分 (PSU)	表層	32.76	- 0.22 (32.98)	+ 0.14 (32.62)
	底層	33.02	- 0.10 (33.12)	+ 0.21 (32.81)
透明度 (m)		6.1	+ 1.7 (4.4)	+ 2.8 (3.3)

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。  
※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

## 2. 概況

### (1) 水温

・表層、底層とも、かなり高めでした。

### (2) 塩分

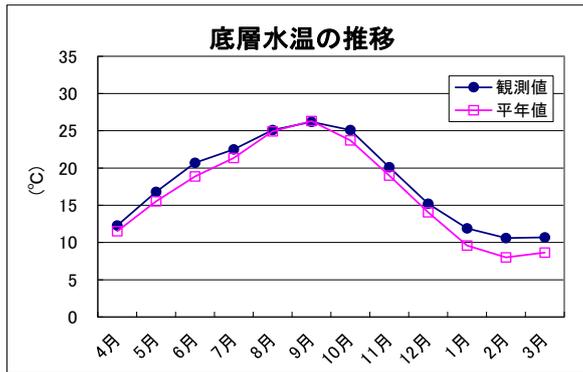
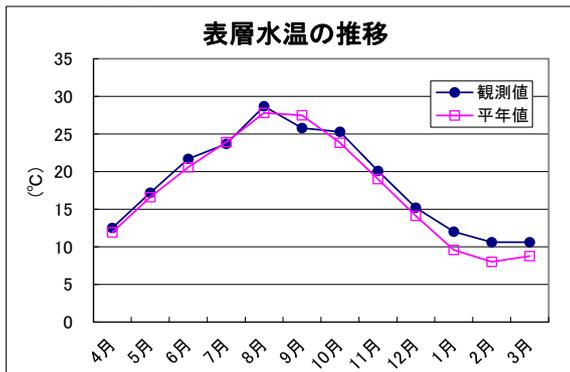
・表層、底層とも、平年並みでした。

### (3) 透明度

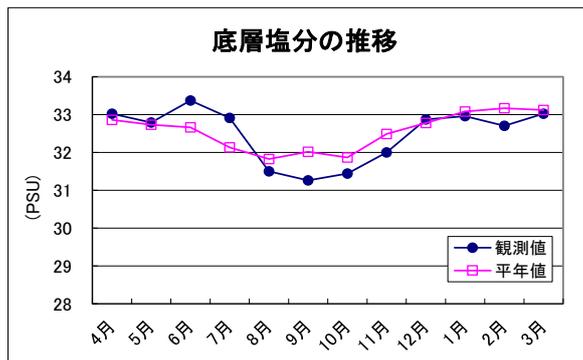
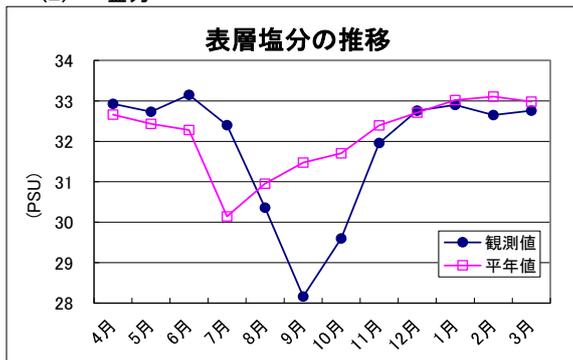
・透明度はかなり高めでした。

## 調査結果(グラフ)

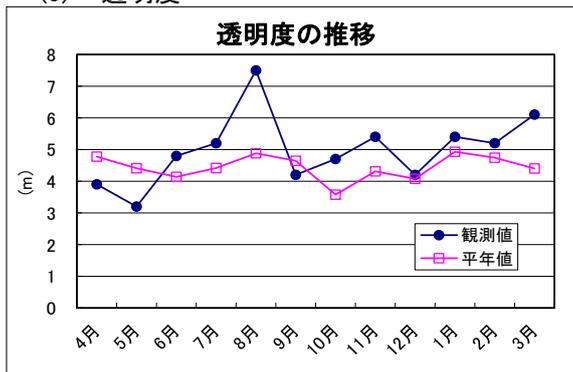
### (1) 水温



### (2) 塩分



### (3) 透明度



## 3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。
- ・ アカクラゲが沖合海域で見られます。